

癌化学療法輸液約束処方 呼98

癌種 EGFR遺伝子エクソン20挿入変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌
 レジメン名 呼98 CBDCA+PEM+AMI(S.C)

薬品名(商品名)	一般名	略号	標準投与量	投与経路	投与時間	投与日	1サイクル期間
カルボプラチン	カルボプラチン	CBDCA	AUC 5	div	30分	DAY 1	21日間
アリムタ	ペメトレキセド	PEM	500 mg/m ²	div	10分	DAY 1	
リブロファズ	アミバンタマブ	AMI	下記参照	SC	下記参照		

[DAY 1]

- ① NS 100ml + デキサート + アロキシ 1V + アロカリス1V / 30分
(デキサート;1サイクル目は3V使用、2サイクル目以降は1.5V使用)
- ② NS 100ml + アリムタ _____ mg / 10分
- ③ NS 100ml / 30分
- ④ NS 250ml + カルボプラチン _____ mg / 30分
- ⑤ NS 100ml / 10分
- ⑥ アセリオ 75ml / 15分
- ⑦ NS 100ml + ポララミン 1A / 15分
- ⑧ NS 100ml / 15分
- ⑨ リブロファズ _____ mg / 5分かけて 皮下注

[(1サイクル目のみ)DAY 8,15]

- ① アセリオ 75ml / 15分
- ② NS 100ml + ポララミン 1A / 15分
- ③ NS 100ml / 15分
- ④ リブロファズ _____ mg / 5分かけて 皮下注

【注意事項】

- ・4サイクルまで
- ・休薬基準:Gr3以上の非血液毒性 Gr4の皮膚障害、減量基準:Gr3以上の血液毒性、非血液毒性
- ・アリムタ投与時のパンビタン末、ビタミンB12の予防投与の詳細については呼15参照
- ・(リブロファズ)腹部に皮下注すること
- ・(リブロファズ)総液量15mLを超える場合は、複数のシリンジに均等に分割し、投与する

投与日	リブロファズ投与量	
	体重80kg未満	体重80kg以上
1サイクル目Day1	1,600 mg	2,240 mg
1サイクル目Day8以降	2,400 mg	3,360 mg

副作用発現時にリブロファズを減量する場合の投与量

副作用発現時の投与量	1段階減量	2段階減量	3段階減量
1,600 mg	1,050 mg	700 mg	中止
2,240 mg	1,600 mg	1,050 mg	
2,400 mg	1,600 mg	1,050 mg	
3,360 mg	2,240 mg	1,600 mg	

R8.3.20作成
R8.5.21改訂